

「ターク県 ミャンマー避難民を含む
社会的脆弱者のための
送迎車両整備計画」

The Project for the Procurement of
Vehicle for Vulnerable People
including Displaced Persons from
Myanmar in Tak Province



シェルターの子どもの学校送迎



避難民への配給支援

実施団体	女性と子どものためのソーシャル・アクション財団 Social Action for Children and Women Foundation (SAW)
プロジェクトサイト	ターク県メント郡及びポップラ郡
供与金額	2,326,000 バーツ
分野	社会的弱者、少数民族、避難民
背景	- タイ北西部に位置し、ミャンマーと国境を接するターク県メント郡及びポップラ郡では、2021年2月のミャンマー軍事クーデター後、少数民族をはじめとするミャンマーからの避難民が急増した。こうした人々は、避難先の農園や建設現場において低賃金で働いているため、生活が不安定で支援を必要としている。学齢期の避難民については、紛争長期化で帰国の目途が立たない中、タイ側で教育を継続していくことが不可欠。また、同地域で長年暮らしている少数民族についても、両親の経済状況やHIV/エイズ罹患、紛争などの事情で孤児となった子ども、HIV/エイズを発症し、治療や生計手段の支援を必要としている女性、無国籍者などが少なくない。 - 女性と子どものためのソーシャル・アクション財団は、職員の大半が少数民族で、社会的脆弱者（孤児、HIV/エイズ患者、避難民の青少年など）のためのシェルター運営、教育・医療・スキル習得面での支援活動を行っている。このほか、財団から車で1時間のポップラ郡に逃れているミャンマー避難民にも食糧配給などを行っている。 - 財団は、20年以上使用しているピックアップトラック1台でシェルター居住者約200人の通学や通院、職業訓練などの送迎を行っているため、ポップラ郡へは週末しか支援に向かえず、避難民が十分な生活支援を得られていない状況。また、同車両は老朽化による故障も頻発しており、車両の整備が急務である。
支援内容	送迎用バン1台、物資運搬用ピックアップトラック1台
期待される効果	財団のシェルター居住者約200人、およびポップラ郡で特に支援を必要とする避難民約1,700人の生活環境の改善に寄与する